



そう  
米商人たちは先物を  
売り買いすることで  
将来必要なときに  
価格が不利に動いて  
いたときのリスクを  
防いだのさ

※章末の補足を参照のこと



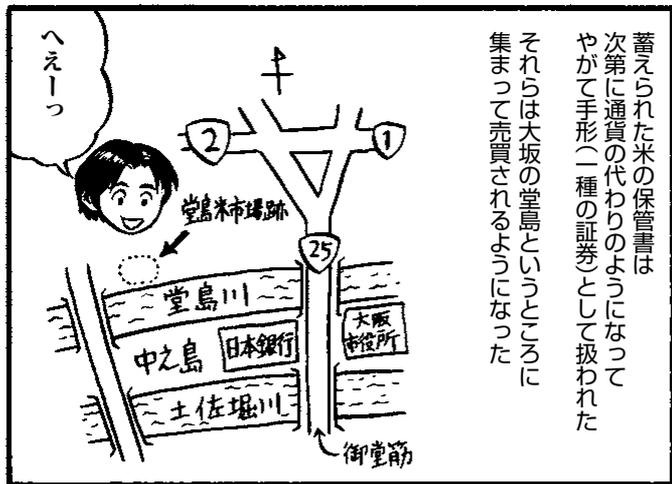
これを見てみる

最初は米か…  
そもそも  
商品先物って  
どんな種類が  
あるんだ？



東京工業品取引所	金（標準）、金（ミニ）、銀、 白金（標準）、白金（ミニ）、バ ラジウム、アルミニウム、原油、 ガソリン、灯油、ゴムなど
東京穀物商品取引所	Non-GMO 大豆、小豆、アラビ カコーヒー、ロブスタコーヒー、 トウモロコシ、一般大豆、粗糖 など
中部大阪商品取引所	ガソリン、灯油、ゴム指数など

※2009年8月現在



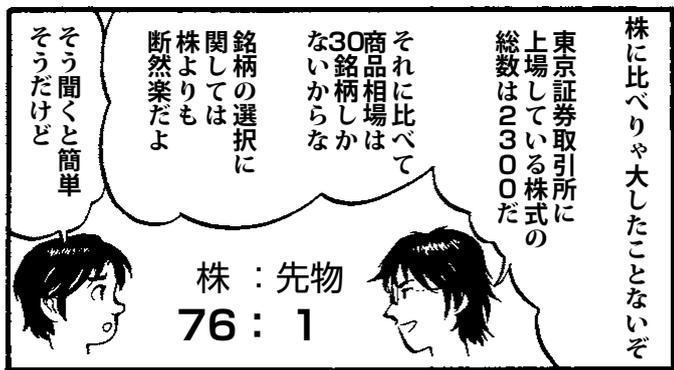
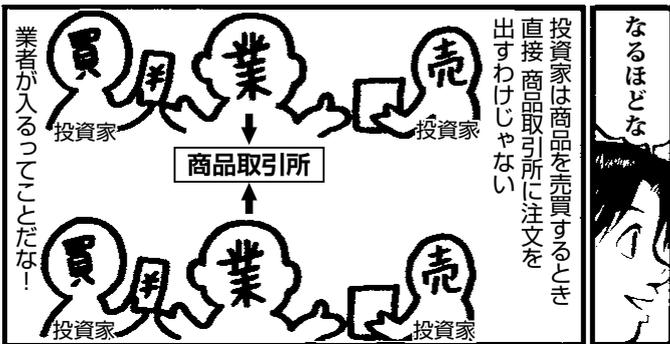
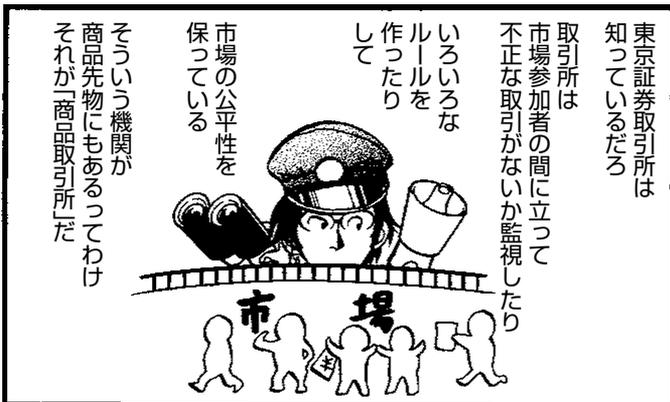
蓄えられた米の保管書は  
次第に通貨の代わりようになって  
やがて手形（一種の証券）として扱われた  
それらは大坂の堂島というところに  
集まって売買されるようになった



それが  
先物取引の  
始まりって  
わけか



その後  
米手形の価格が変動することに  
困った商人たちが  
そのリスクを回避するために  
「帳合米取引」という方法を編み出した



ああ  
先物業界では  
「商品取引員」と  
呼ばれている  
株でいうところの  
証券会社みたいな  
ものだな

商品取引員？

そのとおり  
例えば  
もしお前が  
ガソリン相場に  
詳しくて

「ガソリンが  
上昇する」って  
半年前に  
予想できていた  
とする

個人の資格みたいに  
聞こえるけど  
れっきとした法人だぞ  
総合商社の子会社  
だったり  
証券会社を兼ねて  
いたりもする

でさ  
これを見ると  
上場してるのは  
身近な商品が  
多いよね



へえ！

そうだよ  
最近ガソリン価格が  
上がってるだろ？

ということは  
これが安いうちに買ってあげば  
損しなかったってことか…



当時の値段を「キロリットル  
5万円ぐらいだったとして…

そのときに  
「半年後5万円で  
買います」って  
契約をしていれば

今7万円まで  
上昇しちゃったとしたら  
ガソリンを  
2万円も高く  
売ることができてる！



じゃあ逆に  
価格が  
下がってたら？

契約をした  
値段よりも  
下がってるん  
だから  
損になるな

